

# 第4期四谷地区協議会会議録

分科会名	第1分科会	開催回	第1回
開催日	平成23年5月17日(火)		
出席者	区民	12名	職員 出張所職員2名
主な協議 について	○今年度の活動について		
	○活動の方向性について		
	○その他		

(リーダーからの連絡事項)

- ・観光まちづくり実行委員について。委員が定まっていないため、今後募集等により定める必要がある。
- ・5月21日(土)観光まち歩き 参加希望者は本日中に連絡を。
- ・委員の出欠について。事務局で作成した出欠表があるため、今後は記録をつける。また、欠席する場合は必ず連絡を入れること。

1、今年度の活動について

各委員からの意見、感想

- ・行政の「パブリック・コメント」の内容がわかりにくい。→「パブリック・コメント」のわかりやすい説明を後日お渡しすることとした。
- ・玉川上水が、節電により水の流れが止まっている。落ち葉やゴミが水路に溜まって目立つ。今までの経緯もあり、このまま放置されてしまうことが心配である。今後も、玉川上水の景観と管理状況を見守り、必要に応じて(協議会から)意見を述べていきたい。  
→前回会議での委員からの意見を受け、出張所長がみどり公園課公園計画係長に以下の内容を確認した。
  - ・常時水を流していないため、ゴミや落ち葉が落ちて目立ってしまうことは認識している。
  - ・流れのひび割れ防止及び循環設備のメンテナンスを含め、現在は週に1回程度水を流している。
  - ・清掃は、御苑の清掃を行っている国民公園協会に委託しており、管理者の東部公園事務所を通じて、委託者にゴミの件は話してもらおう。
- ・玉川上水の水路が安定した水量があるならば、ビオトープを考えても良いのでは。  
→水生動物が育つ環境がない。→環境学習センターとタイアップしてもよいのでは。
- ・地道にこれまでやってきたことを続けていきたい。
- ・地域バスについての検討はなくなった。
- ・勉強することは沢山ある。観光まちづくりに興味があるが、知らないことが沢山あるので、できる限り参加して勉強していきたい。
- ・ほかの委員の意識の高さに敬服している。参加することが勉強となるので、できる限り参加し、また現場で動いていきたい。

- ・ほかに、何ができるかを考えている。観光、地域勉強会にヒントがあると思う。「まちおこし」につながるイベントができないか。四谷カレー(とうがらしと絡め)を開発し、観光にからめたらおもしろいのではないか。
  - ・地方自治に関心がある。地方分権、住民参加と協働、区への意見提言や問題提起。地域勉強会を行い、問題点を発見。大学の先生などを招き勉強会も良いと思う。
  - ・行政からの情報提供を地域にいかに関信していくか。自治基本条例の地域の位置づけなど、難しいことを子どもにもわかりやすく伝えたい。条例だけでなく、地域にも関心を持ってもらいたい。ほかの様々な会議の後で、情報発信する機会を持てるとよい。
  - ・地区協議会の認知度を高めたい。一般の方々にもわかるように、また関心を持ってもらうような方策を考えていけるとよい。
- これまで多くの方策を重ねてきたが、自己満足にならないようにしたい。
- ・四谷のまちづくりについて、再開発の情報を流し、地域の意見を取り入れていきたい。より良い情報を取り入れ、皆で良いまちづくりを進めていきたい。
  - ・区政だけに(まちづくりを)任せてはいけない。皆の意見を入れることが重要。
  - ・信濃町駅が非常に暗い。災害のときに逃げるところもなく、また港区に隣接するので避難が難しい。駅を改善してほしい。→危険性があるのは問題である。行政に要求していくべきだ。
  - ・若葉三丁目も災害時に危険度が高く、現在模索している。(防災について)レクチャーしてほしい。

## 2 活動の方向性について

### テーマ別活動について

#### ①玉川上水

- ・会議の日程は未定だが、今年度も継続の予定。

#### ②地域勉強会

次回以降に検討する。

#### ③観光まちづくり

- ・第3回 5月21日(土) 荒木町界限 第4回7月16日(土)  
午前10時 四谷消防署前集合

#### ④四谷駅前まちづくり協議会

- ・地区協議会の認知度を上げるためにも、地域の方々の声を集約していきたい。
- ・自治と地域の在り方が今後どうあるべきかにも関わる。

## 3 その他

節電について、協議会委員の中で意見交換しました。

- ・自動販売機は不要ではないか。
- ・意味のある節電とそうでない節電を考えるべき。
- ・サマータイムの導入など。

### 会議日程

- お宝さがし実行委員会:6月7日(火)18時30分～
- 第1分科会:6月21日(火)18時30分～